

# 令和6年度 下水道場（雨の陣）

日時：令和6年6月6日（木）13:10～16:00  
WEB 開催

## ～講義内容～

- (1) 浸水対策及び事故・災害等の報告について
- (2) 下水道災害（災害復旧制度）
- (3) 来年度の予算要望について
- (4) 災害時支援及び情報伝達訓練について
- (5) 能登半島地震での支援活動報告
- (6) 区域外流入について

### 下水道施設の被災例（降雨）



○処理場、ポンプ場の浸水被害  
大雨による冠水で、汚水管に雨水が大量に流入してポンプ施設が浸水し、電気や機械設備が機能停止



○管路施設の浸水被害  
大雨によりマンホールポンプ制御盤が浸水し機能停止

10

(1) 浸水対策及び事故・災害等の報告についての資料

## 2. 業務内容

### ② 調査



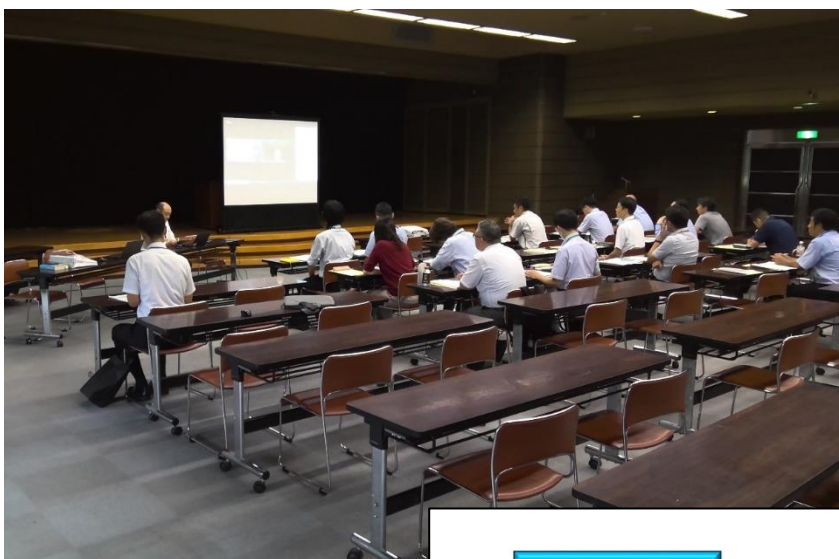
(5) 能登半島地震での支援活動報告の資料

# 令和6年度 下水道場（秋期編）

日時：令和6年9月13日（金） 13:10～17:00

## ～講義内容～

- (1) 会計検査・完了検査について
- (2) 事故報告について
- (3) 事業マネジメントの推進について
- (4) 事業計画策定・変更について（演習）
- (5) 官民連携導入検討の経過について
- (6) マンホール蓋のアセットマネジメントに向けた取組み



### 完了検査 (1)位置付け

#### ■完了検査の法的根拠

補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律  
(補助金等の額の確定等)

##### 第十五条

各省各庁の長は、補助事業等の完了又は廃止に係る補助事業等の成果の報告を受けた場合においては、報告書等の書類の審査及び必要に応じて行う現地調査等により、その報告に係る補助事業等の成果が補助金等の交付の決定の内容及びこれに附した条件に適合するものであるかどうかを調査し、適合すると認めるときは、交付すべき補助金等の額を確定し、当該補助事業者等に通知しなければならない。



原則として現地での書類検査と併せて出来高の検査を行うこととしている  
(例年9月～10月頃に実施)



検査の結果、交付決定及びこれに附した条件に適合していると認められるものについては、交付金の額の確定を行い、補助事業者に通知する。

通知書 = 事業完結の承認

# 令和6年度 下水道場（繰越編）

日時：令和6年11月20日(水) 13:10～16:30  
WEB 開催

## ～ 講義内容 ～

- (1) 上下水道耐震化計画の策定について
- (2) 交付金事業における不適切事務事例について
- (3) 下水道資源の有効利用について
- (4) 佐渡市における汚泥肥料化の取り組みについて
- (5) 整備計画の作成・変更について
- (6) 概算払請求・完了実績報告の留意点
- (7) 繰越制度・繰越調書作成の留意点について

**流域下水道の消化ガス利用**

消化ガスとは  
水処理設備で発生した汚泥は、脱水の処理を必要とする。脱水機は、脱水機に汚泥を送り込むことで、脱水機を稼働させる。その過程で発生する消化ガスは、脱水機に回収される。

消化ガス発電とは  
本設備では、ボスエンジン発電機を駆動して消化ガスを燃焼させ、発電を行っています。従来の燃焼炉に比べて、消化ガスの燃焼効率を向上させています。

適切な消化は35℃必要のため加湿しています

**余剰ガス(未利用ガス)の利用**

新潟県下水道施設  
消化ガス  
メタン 60%  
CO<sub>2</sub> 40%

電力  
発電/バイオガス発電機

新潟県内7処理場で発生する消化ガスの有効活用  
⇒発電や燃料として活用

変動があり、年間15%余剰ガス  
⇒その未利用ガスを有効活用したい

**新潟県2050年カーボンゼロの実現に向けた戦略**

- 「創出」=再エネや脱炭素素材・燃料を創出、脱炭素化社会においても重要なエネルギー拠点として更に成長
- 「活用」=再エネや脱炭素素材・燃料の地産地消を推進、地域の脱炭素化
- 「削減」=省エネ・省資源化、CO<sub>2</sub>を排出しない技術への転換、将来を担う若年層への普及啓発
- 「吸収・貯留」=地域資源を活用したCCUSの技術開発・基盤整備・事業化促進

(3) 下水道資源の有効利用についての資料